

◆ 編集後記 ◆

新年あけましておめでとうございます。

今年は、十二支の第8番目、未年です。「み」ともいい、十二支獣として「ひつじ」が当てられています。

未は陰暦6月の異称であり、時刻として午後1～3時を「未の刻」「羊の時」というほか、方角としては南南西をさし、古本屋等では8の数として用いられています。「未の食い破り」（羊の日には相場に大きな変動がある）や、「未申へ曲がる」（斜めに曲がる）等特殊な用例もあります。

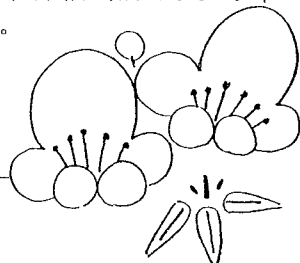
日本では十干と十二支をあわせて「えと」といっていますが、この十干十二支（干支）の知識は中国に発生したものが朝鮮を通じて暦法として日本へ移入されました。

干支紀年法は多少は残っていて、たとえば年賀状に西暦の代わりに干支で年号を書く人もいます。また、十干と十二支を組み合わせて暦日を数えますが、10と12の最小公倍数が60なので、61年目に生まれた年の干支に戻ります。そこで数え年で61歳になると還暦の祝いをする風習が始まりました。

ちなみに、甲子園は甲子の年（1924年）にできたのでその名があります。

今年は羊年！ 羊のようにゆっくりと、確実に広い心をもって仕事に励みましょう。

(武田, 堺)



編集幹事会

幹事長	森 康夫		
幹事	石渡輝夫	堺 孝司	八木 憲一
	川村和幸	武田 勲	谷野 賢二
	許士達広	根岸正充	山口 登美男

開発土木研究所月報
No.452 1991年1月
平成3年1月20日 発行

発行所 北海道開発局開発土木研究所
062 札幌市豊平区平岸1条3丁目
TEL 841-1111(代表)
FAX 824-1226

印刷所 札幌軽印刷協同組合
003 札幌市白石区菊水元町
1条1丁目5番27号
札幌印会館内
TEL 871-5552